

きるものがたり通信

vol.13 2015.8-9

皆さん こんにちは。めつきり秋も深まり行く過ごし
やすい季節ですね。紅葉のお知らせもちらほら届く事
でしょう。ただ年後半の季節の移り変わりは早いもの
です。思い返せば梅雨の前から30度を超えていたのを
覚えていますか！早く訪れすぎた厳しい暑さの中の天
気予報は、今年の夏は冷夏になるだろうと予想してい
たのを覚えています。私もそれをあちこちに喧伝して
しまいました、笑えますね。それがそれが記録的な猛
暑となったのですから。8月の20日あたりを過ぎた頃
だったか？それまでの信じられないような暑さの連日
から一気に15度も下がったのを思い出されます。まだ
単衣の時期だというのにスイッチを切り替えた様に11
月中旬の気温にまで下がったのです。とても信じられ
ない変動から集中豪雨も発生、地元の方々も信じられ
ないと口を揃えるほどの悲惨な洪水にも見舞われまし
た。日和の変わり目のテンポが激しいのにビックリ
いたします。コレでは体調を崩さないでいる方が、よほ
ど難しいと言えるでしょう。暮れにむかつての風邪の
流行にも皆様くれぐれも注意してくださいね。

地球の中身もそのようで、日本中で起きている噴火や
地震もそうですし、政治が東や西で大混乱しています
のもその影響です。日本だけではなく諸外国も同じよ
うですね、きっと皆さんの周りにも何か思い当たる節
がありますでしょう。

こういう時はどうしたらいいのかというと、注意しつ

つあまり極端な事は控えて時にまかせ、良心に従って考
えて動くのが一番だそうです。極端な右や左ではなく、
その狭間にきつと良い答えが待っていてくれるように
思えます。何事もバランスが問われているのだと思いま
すが、言うは易し行方は難しいのですが、私はいつも自
分に言い聞かせるようにしています。 山本秀司



普段着に気楽に半幅帯を結びたいけれど、文庫では可愛
い過ぎる・・・貝の口じやつまらない・・・うまく締めた
けれど・・・
そんな方に半巾帯の「ちようどいい」可愛いさとポリユ
ムが出る結び方の講習会を開催しました。浴衣や半巾帯
の着付け初めての方も、久しぶりの方も、ポイントを確認
しながら学んでいただき、身につけていただけた様です。

参加者の声 渡辺美咲さん

どうしたら？上手に！綺麗に！着られるのだろう。
そんな私の想いに応えてくれたのが半巾帯講習でし
た。先生のひとつひとつの教えと、丁寧な説明で綺麗
な着方の基準が知るコトができました。
着付けていただいた後に、一つの動作に意味があり、い
くつも教えていただきました。すっかり自分のものに
出来るようにしたいですね。来年の夏、浴衣を着る楽し
みが増えました。
ありがとうございました。

きものコーディネート講座 参加者の声

平成27年 8月9日(日)開催
洋服を着慣れている皆さんなら、洋服に関しては何となく分る
と思いますが、きものコーディネートとなるとかなり難しく悩
まれている方も多いと思います。それらの違いなどを説明しな
がら、きものコーディネートのポイントを確認し、学んでい
ただける講習会後のお声をいただきました。

参加者の声 肥後美津枝さん

■色味について/洋装との和装の違い

コーディネートという私は、帯々、帯揚、重ね衿が同
色系という概念がありました。結婚前(若い頃)は呉服
屋さんもそう勧められたような気がするし、成人式な
んかもそのように記憶しています。
そもそも私のきものや帯の選び方は見て好きとか？！
いいという感覚で決めていたところがあります。
お茶やお花に縁のなかった私には、和装にも関心が無

く教室に通うようになってお正月にきものを着たいなと思ひ、コーディネートに関心を持つようになったというか、何色を持ってくればいいのかわからないのでこの講習に参加しました。補色を利用する考えの元、きもの・帯・帯×帯揚げを実際に置いてみると気づきがありました。時間が過ぎるのもあつという間で楽しかったです。



■シチュエーション／素材感「ハレ」と「ケ」
シチュエーションの一覧があるといいなあと思います。

■季節感／日本文化「礎」「茶の湯」

その時期、季節の花等の図柄がきものや帯に描かれているの見たコトがあります。それが「ハレ」と「ケ」だったのか?!その頃は考えたコトもありませんでした。

最近、ドラマや歌番組を観ていて、帯×帯揚げまで目がいくようになりました。

■「心よきもの展」15秋開催します

半期に一度、山本のセレクトした着物を10%〜30%引いた価格で紹介する「心よきもの」展を開催いたします。今回のテーマは「立体に織るといふ世界」

まだ染織界が気がついていない、素晴らしい世界観です。美しい色の重なり、じっくり見つめると表情が変わる奥行き、力強さに驚かれることでしょう。そんな帯を手にとり、じっくりとご覧いただける機会です。

今回は京都より匠をお呼びして、作品づくりにかける構想のヒントなど想いを語っていただきます。山本が以前から素晴らしいと思っている立体の世界をぜひご堪能ください。



会期：11月11日(水)〜11月14日(土) 11:00〜18:00
場所：山本きもの工房

「立体に織るといふ世界」作者説明会

日時：11月12日(木)第1回 14時〜

第2回 16時〜13日(金)第3回 13時〜

解説：京都より匠をお呼びします。

定員：各回10名(無料 予約制)

■「裕長着レベルアップ講習会」は終了しました。

参加者の声 Oさん：他の和裁教室では聞けない、きもの素材感によって縫う「感覚」を表と裏側で変える話など大変なことになる事を教えていただいた。

内容はもの凄く深く濃く技術的なのに、分りやすいように優しく説明していただいて自分のきものダメなところが分りました。

■「検定1級向け講習会」

和裁経験者の方に向けて「検定1級向け講習会」を開催いたします。神奈川県和服裁縫組合の「技能継承事業」として、横浜市からの援助もいただいている講座です。国家検定試験の課題に合わせ、都襟コートの優れた縫い方を部分縫いで学びます。また個々の縫製技術に合わせた裕長着のポイントを解説していきます。1級はまだまだと言われる方もご遠慮なくお申し込みください。講習は楽しく奥行きのある解説をしますので、着物の視点の見方が分かります。



日時：平成27年11月8日(日) 13:00〜18:00

場所：山本きもの工房

講師：小堀茜(補佐)・山本秀司

費用：10,000円(税込)

定員：若干名

持ち物：裁縫道具(コテ、尺指しは工房にあります)

自主縫製した着物があれば、その着物

参加条件：和裁経験者

8月9日、お誕生日の皆さんおめでとうございます。

- | | | | |
|--------|---------|---------|---------|
| ■ 申子さん | ■ 貴子さん | ■ えり香さん | ■ 美千子さん |
| ■ 尚子さん | ■ 晃江さん | ■ 御幸さん | ■ 大慈さん |
| ■ 裕子さん | ■ 奈々恵さん | ■ 玲子さん | ■ 喜久江さん |
| ■ 恵子さん | ■ 直子さん | ■ 浩子さん | ■ 洋子さん |
| ■ 恵理さん | | | |

【発行元】山本きもの工房

住所：神奈川県横浜市西区1-17-1

電話：045-410-0410

メール：info@yamamoto-kimono.com

WEB：http://yamamoto-kimono.com